

南アフリカ

エイズや格差とともに暮らす人々が自信を持てるように



この村の HIV 陽性者を孤立させないために、どんなサポートが必要だろう？

家庭菜園トレーナーのアベル・コマネ氏。JVC の以前の活動地の研修生だ。

活動の背景

アパルトヘイトの終焉から 19 年経った現在も黒人社会の非就業率は 6 割にも上り、貧富の格差は広がり続けています。さらに人口の 11% が HIV (エイズウイルス) に感染し、毎日 1,000 人を超える人がエイズで亡くなっています。

一方で、以前は死に至る病気だった HIV/ エイズは、2004 年に開始された公的医療機関でのエイズ治療薬 (ARV) 無料支給が定着してきたことで、感染していても長年生きることのできる病となり、求められるケアや対策も変化しつつあります。

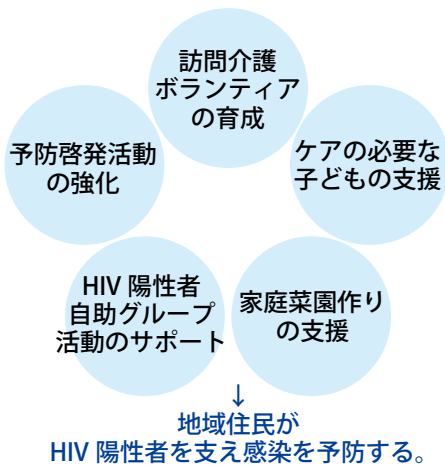


エイズ治療薬が入手しやすくなったことで HIV/ エイズにおけるケアのあり方も変化してきている

HIV/ エイズとともに生きる人々を支える

住民参加型 HIV/ エイズ予防及び陽性者支援プロジェクト (リンポポ州ベンベ郡)

JVC と現地 NGO と住民ボランティア
で取り組む 5 つの柱



2012 年度から 3 年間の予定で、リンポポ州ベンベ郡の 9 村において現地 NGO 「LMCC」と協働し「住民参加型 HIV/ エイズ予防啓発活動および HIV 陽性者支援強化事業」を開始しました。

訪問介護ボランティアの育成、予防啓発活動の強化、HIV 陽性者自助グループ活動のサポート、ケアの必要な子どもの支援、家庭菜園作りの 5 つの活動を中心に行っています。

2012 年度報告

① 現状把握調査

4 月に新しいプロジェクトマネージャーが赴任、5 月より活動視察や現地関係者との関係構築など事業開始に向けた準備を行い、8 月より状況を確認するために現状把握調査を開始しました。

調査では、ボランティアたちの活動状況や子どもの抱える課題、菜園の実施状況などについて確認しました。その結果、ボランティアの薬の種類

や病気への対処法に関する知識のレベルや、村ごとの活動の質に差があることが分かり、今後の活動の参考になるデータが得られました。

②研修の実施

調査の結果を受けて、9月より以下の研修を開始しました。

■訪問介護ボランティアと子どもケアボランティアの研修

訪問介護ボランティアは、HIV陽性者の治療の相談に乗ったり定期的に服薬しているか確認したりするなど、地域の中で孤立しがちなHIV陽性者を支えています。

約60名のボランティアが、体のしくみやHIV感染の経路、エイズ治療薬の服薬方法などについて学びました。「これからは自信を持って患者に薬と病気のことを説明できる」といった声が聞かれました。

■家庭菜園研修

副作用の強いエイズ治療薬を飲むには十分な食事を摂ることが必須ですが、自宅に食べ物がなく命を落とすHIV陽性者もいます。そこでJVCは家庭菜園での野菜作りの方法を伝えています。まず座学で自分たちの食生活の振り返りを行いました。参加者たちが思った以上に栄養や添加物が体に与える影響等に関心があるものの、食料の購入時において選択肢がない現実が浮かび上がり、家庭菜園作りの意義が確認されました。

2013年1月からは、各村で活動を広げていく人材を養成する研修を行っています。

■子どもケアボランティアの研修

子どもたちの悩みを聞き、解決できるように、地域ボランティアとしての役割を見つめ直し、カウンセリングなどのスキルを学ぶ研修を実施しました。一番の成果は、ボランティアたちが自信をつけたことで「今まで手探りでやっていた活動が地域の役に立っていることを実感できた。自らの課題を知ることでもっと学びたいという意欲が湧いてきた」との声が聞かれました。

2013年度計画

訪問介護および子どもケアボランティアについては、今後も同様の研修を継続すると同時に、患者や子どもたちの怪我や病気に対応できるよう救急法など実践的なスキルの向上も図っていきます。家庭菜園研修においては2013年度より各村・各家庭での研修を開始します。また患者や子どもをサポートしていくために学校など地域の関係者と連携した活動のあり方も模索していきます。



訪問介護ボランティア対象のエイズ治療研修にて人体を使いウイルス感染のしくみなどを学ぶ



家庭菜園研修で食生活について振り返る



菜園作りの講師



親がないなどケアの必要な子ども対象のキャンプを開催

研修参加者の声



子どもケアボランティア
リジー・マエザさん (46歳)

地域にとって重要な存在に。

研修を通じて、私たちの存在が子どもたちにとってだけでなく、地域にとっても重要なことを実感しました。責任を果たすために、もっとスキルアップしていきたいです。

